



海上保安庁
令和5年1月26日

明神礁付近の変色水について（1月26日観測）

1月26日、第三管区海上保安本部 羽田航空基地所属航空機により火山観測を実施したところ、明神礁付近（ベヨネース列岩東北東）において薄い黄緑色の変色水を認めました。海上保安庁では、航行警報を発出しています。付近を航行する船舶は注意してください。

1. 観測結果

- （1）明神礁付近において、直径約100mの薄い黄緑色の変色水を認めました。
- （2）付近に浮遊物は認められませんでした。

2. 明神礁は、度々噴火を繰り返しており、昭和27年～28年には大きな噴火が発生しました。その後、昭和29年、30年、35年、45年にも噴火しています。近年は、平成29年3月～11月に変色水が確認されていました。

3. 海上保安庁では航行警報を発出して、付近を航行する船舶に注意を呼びかけています。

当庁が実施した観測結果は、随時、海上保安庁海洋情報部HPの「海域火山データベース」にて公開しています。

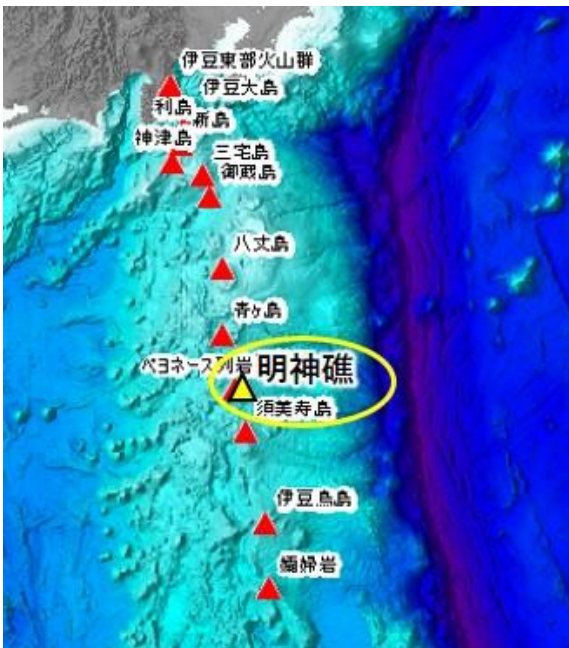
Web アドレス : <https://www1.kaiho.mlit.go.jp/GIJUTSUKOKUSAI/kaiikiDB/list-2.htm>



明神礁の変色水（2023年1月26日13:18撮影）

<参考> 明神礁について

東京から南に約420kmの位置にある海底活火山で、最も浅い部分の水深は約50mです。



明神礁の位置図

出典：海しる（海洋状況表示システム）

Web アドレス：<https://www.msil.go.jp>